

●IISER Mohali (Indian Institute of Science, Education, and Research Mohali)

2017年4月19日(水) <http://www.iisermohali.ac.in/>

IISERは、Punjab州にあり車でデリーから片道5時間、チャンディガールの先30分に位置しています。2007年に理学系の国立大学として創立されました。Dr. N. Sathyamurty 学長は、2015年に当時のIISER 5学長の一員として来日し、その際に東大も訪問されました。東北大がHPにこの訪問を掲載しています。



(<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2015/03/news20150310-01.html>)

IISERは現在7校となり、一学年200人という少数精鋭の教育方針を採っています(5年修士コース)。入学者の内45%を女子学生が占めます。全学生の半分以上が南インド、特にタミルナド州とケララ州出身者が目立ちます。

入試は3種(IIT JEE、IISER 専門入試、他)で12年生の卒業試験トップ1%にあたる200人が入学となりますが、全員に奨学金制度が摘要されます。

同校は東北大学と埼玉大学と交流があり、現在、東北大学でポスドクをしている数学科の学生と話をすることができました。留学生説明会は参加者30人でした。



(写真：説明会でのIISER学生たち)



(Google Map より)

●**IIT Ropar** 2017年4月20日(木)

<http://www.iitrpr.ac.in/>

チャンデイガール市内から車で1時間半に位置します。IISER Mohali 同様 2008年創立ですが、IIT Ropar は工学系の国立大学のためか、在籍女子学生比率は8%以下です。

IITH と同年に創立された同校は、現在の校舎は仮キャンパスで、今年末に本キャンパスに順次引っ越しする予定とのことでした。その本キャンパスは、ヒマラヤの麓で地下水が豊富であるが故に地盤が弱く、従って全て3階建構造としています。自然学生数も一学年140人規模と、こちらも少数精鋭です。4学科の在籍数内訳は、コンピューター科学20人、Civil 40人、Electrical 40人、Mechanical 40人となっています。しかし来年度は2学科(Medical Engineering・Bio Engineering)が追加され250人に拡大予定ということでした。同時に女子学生比率も現在8%未満から14%に拡大されることが決定しています。

IITはそれぞれの特色を出して行くことが目標で、どの分野を売りにしていくか検討課題で生徒数の規模がまちまちとなっているようです(次ページの**IIT 23校定員数リスト(*)**をご参照ください)。



(写真左：建設中の新校舎本部棟 写真右：Google Map より)

留学説明会は参加者60名を前に行われました。内、訪日経験者が4人いました。非常に真面目に話を聴いて貰えた。IIT 主要校に比べて生徒は純情な印象を受けました。



～児玉書記官の説明に真剣に聞き入る IIT Ropar の学生たち～

IIT 23 校定員数リスト(*)

IITs THAT ADMIT THROUGH JEE (ADVANCED)			
Name of IIT	Total Seats	Name of IIT	Total Seats
IIT Kharagpur	1,341	IIT Panta	200
IIT (BHU), Varanasi	1,090	IIT Gandhinagar	180
IIT Roorkee	970	IIT Ropar	155
IIT (ISM) Dhanbad	912	IIT Mandi	150
IIT Bombay	903	IIT Bhilai	120
IIT Madras	838	IIT Dharwad	120
IIT Kanpur	827	IIT Jodhpur	120
IIT Guwahati	615	IIT Palakkad	120
IIT Bhubaneshwar	260	IIT Tirupati	120
IIT Indore	260	IIT Goa	90
IIT Hyderabad	240	IIT Jammu	90
			*10,572

* The number of the seats are indicative, which may go up.

(出典：留学雑誌 Careers360 2017 年 4 月号)